

平成30年度各会計決算を認定

9月12日開会の第3回定例会において、平成30年度一般会計及び特別会計並びに各企業会計の決算を審査するため、議長と議会選出の監査委員を除く8名で構成する決算審査特別委員会を設置しました。

休会中に審査した結果を9月20日の最終日に報告し認定しました。

◎決算審査特別委員会 委員長 辻 紀樹 副委員長 北川 佳嗣

◆ 平成30年度一般・特別・企業会計決算状況 ◆

会計名		歳入		歳出		差引額
一般会計		51億9,282万5千円		50億7,202万3千円		1億2,080万1千円
特別会計	後期高齢者医療	9,997万8千円		9,902万8千円		94万9千円
	国民健康保険	7億6,218万円		8億1,694万8千円		△ 5,476万7千円
	介護保険	8億2,991万7千円		7億9,508万9千円		3,482万8千円
	公共下水道事業	5億6,281万1千円		5億5,580万8千円		700万2千円
企業会計	ガス事業	収益的収入総額	1億723万2千円	収益的支出総額	1億541万2千円	
		資本的収入総額	3,830万6千円	資本的支出総額	6,120万7千円	
	水道事業	収益的収入総額	1億5,699万3千円	収益的支出総額	1億3,973万9千円	
	資本的収入総額	856万円	資本的支出総額	5,960万1千円		
	病院事業	収益的収入総額	5億7,658万9千円	収益的支出総額	6億900万3千円	
		資本的収入総額	112万2千円	資本的支出総額	1,088万6千円	

歳入、歳出差引額の不符合は、端数処理により生じたものである。



平成30年度決算審査特別委員会